

KOBE CONVENTION

2016.10 AUTUMN Vol.227

surge-
ry, oncology, he-
matology, urology, neu-
rosience, diagnostics, en-
terology, Plastic and Re-
constructive Surgery, pul-
monology, orthopedics,
anesthesiology, emer-
gency, dietetics

chemistry, as-
trophysics, diagn-
ostics, raelect roch-
emistry, stellar astr-
onomy, industria-
lengineering

solid
geometry, ph-
armacology, allerg-
ology, philosophy, eth-
ics, bioethics, religion, theol-
ogy, divinity, metaphysics, folk-
lore, folkloristics, ethnology, eugenics,
politics, jurisprudence, policy science, science of pub-
lic administration, macroeconomics, business adminis-
tration, commerce, mineralogy, microeconom-
ics, hospital admini-
stration, statistics, sociolo-
gy, geography, historical geology, topogra-
phy, seismology, volcanology, oceanogra-
phy, petrology, physical oceanography,
pet rography, chemical oceanography,
marine geology, meteorology, at-
mosphere dynamics, Earth plane-
tary science, geophysics, astron-
omy, positional astronomy, radio
astronomy, infrared astron-
omy, orthopedics, urolo

01 Kobe Portisland Topics
トピックス

◆神戸開港150年記念事業
開催について

05 Event Calendar
イベントカレンダー

07 Conference & Exhibition
国内、国際会議 &
展示イベント



今から800年あまり前に都（福原京）を開いた平清盛、或いは、幕末の海軍操練所を舞台に活躍した勝海舟や坂本龍馬。開港以降も港にゆかりのある数多の先人達が、眼前に広がる海を見渡し、遥かなる異国に思いを馳せ、みなとまちを形づくってきた。

2017年 — 神戸開港150年記念事業開催について



神戸開港150年記念事業
実行委員会 会長
神戸市長 久元喜造

神戸は1868年1月1日の開港以来、港とともに発展し、2017年には開港150年を迎えます。神戸港は自然条件に優れた天然の良港として、古くは奈良・平安の時代から大陸との交流拠点として賑わい、1868年の開港後は、諸外国との様々な交流を重ねつつ、開放的で創造性に富んだ独自の神戸文化を培うとともに、国際貿易港として世界を代表する港へと発展し、我が国の国民生活や産業基盤を支えてきました。

1995年1月に発生した阪神・淡路大震災では、神戸港をはじめ神戸の街は甚大な被害を受けましたが、日本そして世界中の方々から支援を受け、復興しました。その後、港勢拡大に向けソフト・ハード事業一体となった取り組みを進めた結果、平成27年のコンテナ取扱個数は震災後最高となる270万TEUを達成しました。

神戸港は日本のウォーターフロント開発の先駆けであり、神戸の文化・産業の礎としてこれまで成長して参りました。これからも市民と企業が協力し合い、人、物で賑わう神戸港を実現します。神戸港が150年を迎えるこの記念すべき年を共に祝い、次世代に向けこれからの神戸の未来をともに作りあげていくため、神戸港での多彩な行事や、港勢拡大につながる事業を実施し、神戸の魅力を日本中・世界に発信して参りたいと考えております。

そこでこの度、神戸の原点である神戸港のこれまでを振り返り、さらなる発展につなげるため、2017年1月～12月を会期として「神戸開港150年記念事業」を開催いたします。

PORT OF KOBÉ since 1868

HISTORY

“みなとまち神戸” そのはじまりの物語は、世界の船が運んできた。

神戸港は、「務古水門」「大輪田の泊」と呼ばれていた古くから、また、平安時代には「経ヶ島」の築造(1174年)を行うなど、都の玄関港として中国大陆等と交流していました。そして、慶応3年(1868年)の開港後は、欧米の文化の窓口として神戸を通じて、ゴルフ、サッカー、映画、食文化などの生活文化が広まったほか、港の修築と海運業と造船・鉄鋼などの工業が相まってみなとまち神戸の礎になりました。

今から50年前の開港100年時には、「山、海に行く」と言われるポートアイランドをはじめとする海と山の産業団地と居住地が次々着工され、日本初のコンテナ輸送も始まり、現在の神戸港や神戸の街を形づくりしました。

平成7年(1995年)1月の阪神・淡路大震災により大きな被害を受けましたが、将来を見越し、耐震の水深コンテナバースの整備も行い2年間で施設復旧しました。平成22年からは国より国際コンテナ戦略港湾として選定され、港の発展を通じて、引き続き西日本の暮らしと産業を支えています。



150th event

みんなが集まりたくなるみなと。
ヒト・モノ・コトをつなぐ多彩なイベントを実施。

2月 神戸国際港湾会議

International Port Conference in Kobe

神戸開港150年を記念して、姉妹港・友好港をはじめ成長著しいASEAN地域を中心とする港湾管理者を招き、国際会議を開催します。テーマは「Port Logistics & Perspective in Globalized Society (グローバル社会における港の発展と未来) (仮)」。アジア物流・クルーズ・港湾環境問題などを主な議題とした意見交換を通じ、アジア圏の発展について参加港と協力関係を構築することを目指します。

日時 平成29年2月13日(月)、14日(火)

場所 神戸国際会議場・ポートピアホテル

内容 開会式
基調講演(神戸大学名誉教授 黒田勝彦氏 等)
分科会(アジア物流・クルーズ・港湾環境問題)
ACTA(Asia Cruise Terminal Association) 会合 ※同日開催
姉妹港・友好港+3港セミナー(ウォーターフロント再開発)
総括会議(共同宣言)
エクスカーショ(神戸港視察)



International Port Conference
in KOBÉ
2017.2.13-14

会議ロゴが決定しました!

日の丸をモチーフとして、神戸のランドマークであるポートタワーと海洋博物館が世界から神戸にお越しいただく参加者をお迎えしているデザインが採用となりました。今後、ホームページや制作物に使用され、会議の統一感を演出していきます。

3月 「クイーン・エリザベス」神戸入港

Queen Elizabeth calls at Kobe

150年を記念して、世界で最も有名な客船が、神戸を拠点に、日本発着クルーズをはじめ実施するため、神戸港に2回入港

歓迎演奏、式典、船内イベントといった、おもてなし歓迎行事を実施します。また、多くの方がクルーズを身近に感じていただけるように、船内見学会、お見送りクルーズなども検討しております。



5月 神戸開港150年記念式典

The Port of Kobe's 150th year Commemorative Ceremony

国や港を代表する方々を国内外から迎え、
市民とともに祝う

港湾功労者顕彰や神戸港の将来像を発表をする記念式典及び、祝賀会の実施を予定しております。皇室のご臨席を依頼し、神戸港の港運業界、国内外の船社、関連団体などを代表する方々に出席いただき、市民の方々と150年を祝います。



7月 海フェスタ

Sea Festa

海の日にちなんで実施される日本最大級の「海の祭典」
海フェスタに神戸港が正式決定

【主なイベント】 ●記念式典(通常 皇室ご臨席) ●祝賀会
●帆船フェスティバル(誘致中) ●みなとまつり
●神戸港の見学 ●シンポジウム
●開港150年みなとこうべ海上花火大会

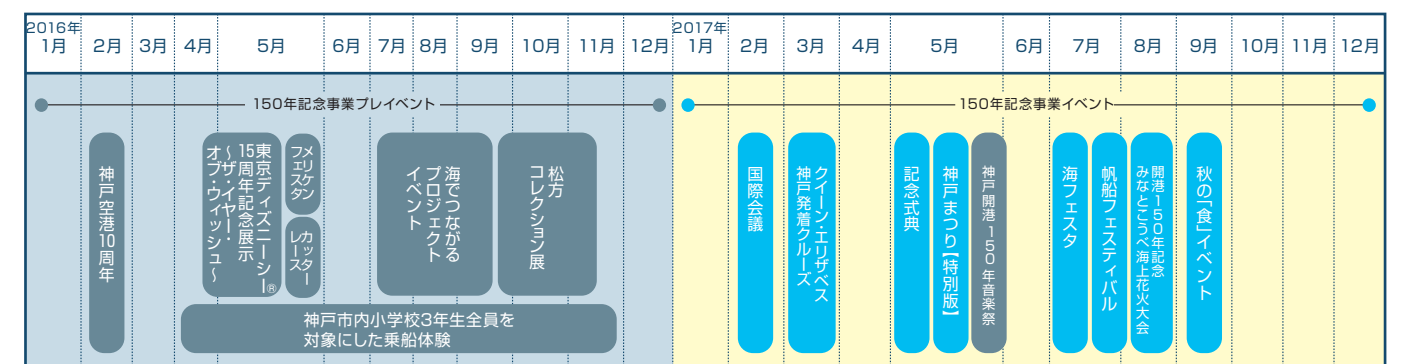


9月 秋の「食」イベント

Fall foods event

「食」を通じて開港がまちの成り立ちの礎となっていることを再認識し、みんなのみなとに更なる愛着をもってもらうイベント

神戸港から全国に広まったグルメを楽しめるイベント。例えば、異国文化を味わえる神戸の名店の屋台や神戸産の食材販売などを、メリケンパークの港を舞台に企画しています。





2016.10-2017.3 KOBE CONVENTION & EVENT CALENDAR

会 期	名 称	会 場	参加者数 (人) (内外国人)	会長・主催者または事務局	分類
2016年10月 6日 (木) ～ 8日 (土)	Techno-Ocean 2016 ～海への回帰 Return to the Oceans～	神戸国際会議場 神戸国際展示場2号館 ポートアイランドスポーツセンター	10,000 (100)	The Consortium of the Japanese Organization for Techno-Ocean 2016、IEEE/OES、MTS	●
9日 (日)	第28回兵庫県透析合同研究会 (第36回兵庫県透析研究会) (第40回兵庫県透析従事者研究会)	神戸国際会議場	300	兵庫県透析研究会 兵庫医科大学内科学 腎・透析科 会長 中西 健 兵庫県透析従事者研究会 坂井瑠実クリニック 会長 松本 伸子	○
9日 (日) ～ 13日 (木)	第9回国際PCBワークショップ	神戸国際会議場	300 (120)	中野 武 (大阪大学 環境安全研究管理センター)	●
17日 (月) ～ 21日 (金)	第15回セマンティック・ウェブ国際会議	神戸国際会議場	400 (300)	武田 英明 (国立情報学研究所教授)	●
20日 (木) ～ 22日 (土)	Complex Cardiovascular Therapeutics (CCT) 2016	神戸国際展示場 神戸ポートピアホテル	5,000 (1,000)	Complex Cardiovascular Therapeutics (CCT)	●
23日 (日) ～ 24日 (月)	全国栄養改善大会・全国栄養士大会	神戸国際会議場	700	公益社団法人 日本栄養士会 会長 小松 龍史	○
26日 (水) ～ 27日 (木)	第155回2017春 日本グランドシェーズコレクション	神戸国際展示場2号館	2,500	日本ケミカルシェーズ工業組合	◎
29日 (土) ～ 30日 (日)	第5回日本くすり」と糖尿病学会学術集会	神戸国際会議場	900	辻本 勉 (兵庫県立淡路医療センター)	○
30日 (日) ～ 11月1日 (火)	第13回International Symposium on Thrombolysis Thrombectomy and Acute Stroke Therapy (TTST 2016 Kobe)	神戸国際会議場	400 (150)	森 悦朗 (東北大学大学院医学研究科 高次機能障害学)	●
2016年11月 3日 (木) ～ 6日 (日)	第24回日本消化器関連学会週間 (JDDW2016)	神戸コンベンション センター	20,000	一般社団法人 日本消化器関連学会機構	○
2日 (水) ～ 5日 (土)	2016年アジア太平洋消化器週間 (APDW 2016)	神戸コンベンション センター	5,000 (2,000)	菅野 健太郎 (自治医科大学 名誉教授) 上西 紀夫 (東京大学 名誉教授／公立昭和病院院長)	●
7日 (月) ～ 10日 (木)	第22回ISO/TC212神戸総会及び Working Group 会議	神戸コンベンション センター 神戸商工会議所	120 (100)	特定非営利活動法人 日本臨床検査標準協議会 会長 高木 康 (昭和大学医学部) ISO/TC212国内検討委員会 委員長 宮地 勇人 (東海大学医学部)	●
9日 (水) ～ 12日 (土)	第29回日本動物細胞工学会 2016年度国際大会 (JAACT2016 Kobe)	神戸国際会議場	300 (50)	山地 秀樹 (神戸大学大学院工学研究科)	●
12日 (土) ～ 13日 (日)	技能グランプリ&フェスタ2016 “きて、みて、ふれて みんなで楽しむものづくり”	神戸国際展示場3号館	20,000	技能グランプリ&フェスタ実行委員会	◎
13日 (日) ～ 16日 (水)	第9回国際「銅」会議 (Copper 2016)	神戸国際会議場 神戸ポートピアホテル	500 (300)	一般社団法人資源・素材学会	●
17日 (木) ～ 18日 (金)	第50回全国保育士会研究大会	神戸国際会議場 神戸ポートピアホテル アリントンホテル神戸	1,500	社会福祉法人全国社会福祉協議会・ 全国保育士会・全国保育協議会・ 神戸市保育連盟	○
24日 (木) ～ 26日 (土)	第32回NPO法人日本脳神経血管内治療学会 学術総会	神戸国際展示場	2,000	兵庫医科大学脳神経外科学講座 主任教授 吉村 紳一	○

○国内 ●国際 ◎その他イベント

会 期	名 称	会 場	参加者数 (人) (内外国人)	会長・主催者または事務局	分類
20日 (日) ～ 26日 (土)	模擬国連世界大会 神戸大会	神戸国際会議場 神戸市外国語大学 神戸市会本会議場	350 (100)	神戸市外国語大学、全米学生会議連盟	●
2016年12月 1日 (木) ～ 2日 (金)	環境と新冷媒 国際シンポジウム2016 ～ 冷凍空調機器の環境・新冷媒・省エネに 対応し21世紀をリードする最新テクノロジー ～	神戸国際会議場	500 (200)	一般社団法人日本冷凍空調工業会	●
2日 (金) ～ 3日 (土)	第31回日本生殖免疫学会総会・学術集会	神戸国際会議場	300	山田 秀人 (神戸大学大学院 医学研究科 産科婦人科学 教授)	○
5日 (月) ～ 9日 (金)	oneM2M Technical Plenary 26 Meeting	神戸国際会議場	100 (80)	一般社団法人 電波産業会 (ARIB)、 一般社団法人 情報通信技術委員会 (TTC)	●
14日 (水) ～ 16日 (金)	12th International Conference on Nano-Molecular Electronics (ICNME2016)	神戸国際会議場	200 (40)	ICNME2016組織委員会	●
2017年1月 6日 (金) ～ 8日 (日)	2017年生体運動研究合同班会議	神戸国際会議場	300 (10)	生体運動研究合同班会議 組織委員会	○
10日 (火) ～ 11日 (水)	第14回岩の力学国内シンポジウム	神戸国際会議場	130 (20)	一般社団法人 岩の力学連合会	○
18日 (水) ～ 19日 (木)	第156回 2017夏 日本グランドシェーズコレクション& 全国サンダルフェア2017	神戸国際展示場	2,500	日本ケミカルシェーズ工業組合	◎
23日 (月) ～ 24日 (火)	第10回災害対策セミナー in 神戸	神戸国際会議場	1,000	災害対策セミナー実行委員会	○
26日 (木) ～ 27日 (金)	第25回全国救急隊員シンポジウム	神戸国際展示場2号館 神戸国際会議場	8,500	一般財団法人 救急振興財団・神戸市消防局	○
2017年2月 11日 (土)	第11回神戸甲状腺診断セミナー	神戸国際会議場	350	医療法人神甲会 隈病院	○
13日 (月) ～ 14日 (火)	神戸国際港湾会議	神戸国際会議場 神戸ポートピアホテル	300 (150)	神戸開港150年記念事業 実行委員会	●
15日 (水) ～ 17日 (金)	第50回日本臨床腎移植学会	神戸コンベンション センター	1,500 (20)	高原 史郎 (大阪大学大学院医学系研究科 先端移植基盤医療学寄附講座 教授)	○
18日 (土)	第5回 医師向け 人工呼吸管理基礎教育プログラム	神戸国際会議場	270	一般社団法人 日本呼吸療法医学会セミナー委員会	○
24日 (金) ～ 25日 (土)	第32回日本環境感染学会総会・学術集会	神戸国際展示場 神戸国際会議場 神戸ポートピアホテル	7,000 (500)	森屋 恭爾 (東京大学大学院医学系研究科 病因病理学専攻微生物学講座感染制御学 教授 内科学専攻生体防御腫瘍内科学講座生体防御 感染症学 教授)	○
2017年3月 9日 (木) ～ 11日 (土)	第8回国際頸椎学会 (アジア・太平洋部門) 8th CSRS-AP 2017 in Kobe	神戸国際会議場	300 (100)	鷺見 正敏 (神戸労災病院 院長)	●
18日 (土) ～ 19日 (日)	レット症候群国際シンポジウム2017 in KOBE	神戸コンベンション センター	200 (20)	日本レット症候群協会・ NPO法人レット症候群支援機構・さくらんぼ会	○

2016年10月～2017年3月 神戸開催の国内、国際会議・展示イベント

Techno-Ocean 2016 ～海への回帰 Return to the Oceans～

会 期／2016年10月6日(木)～8日(土)

会 場／神戸コンベンションセンター

有料ゾーン：神戸国際会議場 (論文発表)

無料ゾーン：神戸国際展示場2号館(展示会・一般向け公開講座・海のはがき絵展)

ポートアイランドスポーツセンター(水中ロボット競技会)

主 催／○The Consortium of the Japanese Organization for Techno-Ocean 2016、

(IEEE/OES日本支部、MTS日本支部、(国研)海洋研究開発機構、(一財)神戸国際観光コンベンション協会、テクノオーシャン・ネットワーク)

○The Institute of Electrical and Electronics Engineers/Oceanic Engineering Society (IEEE/OES)

○Marine Technology Society (MTS)

1986年に神戸で生まれた海洋の科学技術に関する国際コンベンション「Techno-Ocean」は海洋関連の科学技術に携わる産官学等関係者の総合的、横断的なネットワーク及びパートナーシップの構築を図ることを目的に隔年開催しており、今回で16回目の開催となります。テーマは「Return to the Oceans- 海への回帰-」です。

実施内容は1. 学術セッション、2. 展示会、3. 一般向け事業の3つの柱で構成されています。

国際会議場での学術セッションでは、基調講演や論文発表を中心に分野を超えた議論や情報交換を行います。基調講演は、内閣府プログラムディレクターの浦辺徹郎氏、東京大学教授の沖大幹氏、ノルウェー王国大使館通商技術部 科学技術・高等教育参事のスペイン・グランダム氏に「資源」をキーワードにそれぞれの立場で御講演いただきます。学術セッションの聴講参加については、有料参加登録が必要です。ホームページからご登録をお願いします。

展示会と一般向け事業は、無料ゾーンの国際展示場で開催します。国内外の92社・団体により、最新技術や製品、研究成果の展示を行います。14年に内閣府の戦略的イノベーション創造プログラム(SIP) 11課題の一つとして採択された国家プロジェクト「次世代海洋資源調査技術(海のはがき計画)」関連の展示も行われ、新たに気象庁、海上保安庁、海上自衛隊、防衛装備庁の海洋に関連する政府機関が初参加し、海洋国家の方向性をPRします。

8日には「海底資源開発への産業界からの提案」のタイトルで日本の海洋関連企業5社の代表者が参加する特別セッションを実施します。

また、広く一般の方にも海洋関連科学技術について理解を深めたいと思います、日本を代表する研究機関による一般向け・子ども向け無料公開講座「新発見!海のはがき教室」を開催します。(要事前登録)あわせて「海」をテーマに公募した約4,000点のはがき絵展、水族のタッチプールなど楽しいイベントなども開催します。多数の皆様のご参加・ご来場お待ちしております。



ホームページ <http://techno-ocean2016.jp/jp/>



国際会議場・国際展示場

徒歩約7～10分

神戸空港

ポートライナーで約15分
市民広場駅乗り換え「中埠頭駅」下車徒歩3分

新神戸・三宮 無料シャトルバス運行

新神戸～ホテル…約25分
三宮～ホテル…約15分



ホテルパールシティ神戸
HOTEL PEARL CITY KOBE

〒650-0046 神戸市中央区港島中町7-5-1
TEL: 078-303-0100(代)
FAX: 078-303-0211
URL <http://www.pearlcity.jp/kobe>

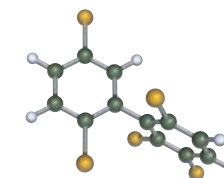
第9回国際PCBワークショップ

会 期／2016年10月 9日(日)～13日(木)

会 場／神戸国際会議場

主 催／第9回国際PCBワークショップ実行委員会

国際PCBワークショップの歴史を継承し、油症、PCB処理技術など日本からの情報発信により、PCB研究について世界に提言します。東南アジア諸国をはじめ発展途上の国において、環境分野での重要課題のひとつは、PCBをいかに適切に管理するかです。日本がPCB廃絶への道筋をつけたことを国際的に情報発信します。PCBを含め地球規模で汚染拡散する化学物質は、各国の努力だけでなく、POPs条約(残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約)に代表される国際会議や協定によって行われています。環境の現状を把握し、PCB汚染拡散の未然防止対策を見出し、その実現に向け、参加者は最新情報を持ち寄って情報共有と連携強化を図ります。国際PCBワークショップは、分析、環境挙動、ばく露評価、代謝、処理、毒性、政策など、多分野のPCB研究者を一堂に会する機会を提供します。



The 9th International PCB Workshop Oct. 9-13, 2016 KOBE

OFFICE / Kobe University Biosignal Research Center 1-1, Rokkado-cho, Nada-ku, Kobe 657-8501 Japan
TEL & FAX / +81-78-803-5863 E-mail / 9th-PCB@ee-net.ne.jp WEB / <http://ee-net.ne.jp/pcb2016>



ホームページ <http://ee-net.ne.jp/pcb2016e>

第15回セマンティック・ウェブ国際会議

会 期／2016年10月17日(月)～21日(金)

会 場／神戸国際会議場

国内委員会会長／武田 英明(国立情報学研究所教授)



セマンティック・ウェブは、コンピュータがウェブ上の情報の意味を理解して自律的に処理を行う人工知能の技術であり、現状のウェブ技術の限界を打ち破るものとして期待されています。本会議はこのセマンティック・ウェブ分野の研究者ならびに開発者が一堂に会する最も権威ある国際会議であり、2002年より毎年世界各地で巡回開催されています。本会議は2004年に初めて日本で開催され、今回12年ぶりに日本で開催されることになりました。政府は2014年以降オープンデータ政策を推進しており、近年大きな社会的な動きとなっているが、セマンティック・ウェブ技術であるLinked Open Dataはオープンデータの基盤技術であり、オープンデータに関心ある方の参加を期待しています。

ホームページ <http://iswc2016.semanticweb.org>



温泉 de MICE

会議・宴会の後は、神戸六甲温泉「源泉」で源泉かけ流しのお湯をお楽しみください。シェラトン・スイート・スリーパーベッドを完備した客室で、天使に抱かれるような心地よい眠りを。

口宴会場：一般宴会専用フロア(アネックス)3会場
ホテル本館7会場

口客室：270室(露天風呂付き客室2室)・無料Wi-Fi完備

口レストラン&バー：8店

口フィットネス施設：屋内プール、テニスコート、サウナ、トレーニングジム

口温浴施設：3F 神戸六甲温泉「源泉」(天然温泉/源泉かけ流し)



**Sheraton
Kobe Bay
HOTEL & TOWERS**

ご予約・お問合せは

TEL : 078-857-7000

神戸ベイシェラトン ホテル&タワーズ

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2丁目13番地(六甲アイランド)

<http://www.sheraton-kobe.co.jp>

Complex Cardiovascular Therapeutics (CCT) 2016

会 期／2016年10月20日(木)～22日(土)
会 場／神戸国際展示場、神戸ポートピアホテル
主 催／Complex Cardiovascular Therapeutics (CCT)

Complex Cardiovascular Therapeutics (CCT) は、心血管インターベンション治療と外科的血行再建についての最新の知識、技術の交換、取得を目的として、世界規模でライブデモンストレーションによる治療手技を公開、討論するライブコースです。2004年には従来の冠動脈インターベンション治療および外科治療に加え、末梢血管治療などのコースも併設され、昨年は世界各国より5,133名の医師や専門家にご参加いただきました。

本ライブコースは、安全で効果的なインターベンション治療及び手術治療を普及させ、医療の向上を通して医学の発展に寄与することを目的としております。世界に対して発信しつつ、成長してきた本研究会の充実、治療法の開発等の研究関連分野にも寄与するものと確信致しております。

皆さまのご参加を是非お待ちしております。



ホームページ <http://www.cct.gr.jp/>

第155回 2017 春日本グランドシューズコレクション

会 期／2016年10月26日(水)～27日(木)
会 場／神戸国際展示場2号館
主 催／日本ケミカルシューズ工業組合



半世紀以上に亘って開催されてきた、「日本グランドシューズコレクション」も今回で155回を数えることになり、今や西日本最大級の靴の展示会として開催されています。

今回も地元神戸の靴メーカーはもちろんのこと、全国各地のメーカーやアパレル企業なども参画し、全国各地から多くのバイヤーが商談に訪れる予定となっています。

出展企業は、これまで培ってきたノウハウや技術を最大限に駆使した商品を数多く準備し、この展示会を「売上拡大」、「新規取引先獲得」、「新商品提案」の場として捉えています。

当会場は、神戸空港からも近く、交通アクセスも大変便利となっています。当展示会の招待状をご希望のバイヤーの方は、下記ホームページよりご登録頂きますようお願い致します。



ホームページ <http://csia.or.jp/tenjikai/index.htm>

ワールド記念ホール (神戸ポートアイランドホール)

(公財)神戸市スポーツ教育協会・(株)神戸国際会館・(株)アシックス 共同企画
〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-12-2
Tel (078) 302-8781 Fax (078) 303-4006
URL <http://www.world-kobe.jp>
アクセス 神戸空港からポートライナーで8分(市民広場駅下車)
各線三宮駅からポートライナーで10分(市民広場駅下車)

各種設営・装飾・看板等の製作から、アトラクションの企画・運営・実施まで神戸国際ステージサービスは、イメージを形にする会社です。

KISS
神戸国際ステージサービス株式会社
<http://www.kiss4u.co.jp>

【本 社】
〒651-0087 神戸市中央区御幸通8丁目1-6
☎ 078-230-3310 (営業部) ☎ 078-230-3360 (総務部)

【垂水営業所】
〒655-0861 神戸市垂水区下畑町78-4
☎ 078-752-5936 (営業部) ☎ 078-752-3946 (技術制作部)

【姫路営業所】
〒670-0952 姫路市南条1丁目36番地
☎ 079-223-6777

第5回日本くすりと糖尿病学会学術集会

会 期／2016年10月29日(土)～30日(日)
会 場／神戸国際会議場
会 長／辻本 勉(兵庫県立淡路医療センター)

この度、「薬剤師が創る糖尿病研究と療養指導のハーモニー(チームで支え合う薬物治療を目指して)」をメインテーマに第5回日本くすりと糖尿病学会学術集会を神戸国際会議場にて開催させていただくこととなりました。

特別講演として「iPS細胞を用いた糖尿病の再生医療」「くすりと医療」「プレゼンを医療に活かす秘訣」、教育講演では、くすりの基礎から臨床まで幅広く楽しめるプログラムを企画しています。

シンポジウムは「創薬技術の最前線」「臨床推論」「在宅医療」「シックデイ」「薬剤師のための知識と技術」を取上げ、さらにセミナーとして「健康行動科学に基づくアプローチ法」「症例検討」「インスリン手技」「妊娠と糖尿病」など魅力的なプログラムを多数用意しています。

本学会は、薬剤師と薬学者が、「研究」「教育」「実践」を通して糖尿病の薬物療法について相互に向上を図ることが出来るのが魅力です。多くの方々の参加を心よりお待ちしております。



ホームページ <http://convention.jtbcom.co.jp/5jpbs/>

第13回 International Symposium on Thrombolysis Thrombectomy and Acute Stroke Therapy (TTST 2016 Kobe)

会 期／2016年10月30日(日)～11月1日(火)
会 場／神戸国際会議場
会 長／森 悦朗(東北大学大学院医学研究科 高次機能障害学)

TTST (International Symposium on Thrombolysis, Thrombectomy and Acute Stroke Therapy) は、1990年よりほぼ2年毎に世界各都市で開催されてきた、伝統ある会議です。当初は脳梗塞血栓溶解療法(tPA治療)に焦点を絞り、第1回会議を1990年にハイデルベルグで、第3回会議を1994年に奈良で開催しました。2014年の第12回会議から現在のTTSTに名を変え、急性期脳血管内治療を含めた脳卒中急性期治療を議論する会へと、時代の流れに合わせてそのスタイルを変え続けています。TTSTは自由な会議です。今回神戸での第13回会議では、若い臨床医家の皆様に主たる対象として、最新の世界の脳卒中治療の趨勢を皆が貪欲に学び取る会にしようと、趣向を凝らしています。脳卒中治療新時代に世界のフロントランナーたちは何を考えているのかを、最近の大型試験を成功させた研究者らを中心に議論してゆきます。私たちも、その議論の輪に加わりましょう。日本人の若い医家、若い研究者、そしてもちろんyoung-at-heartの永遠の青年医家の皆様に、一人でも多くご参集いただき、国内での貴重な国際会議をぜひ成功させようと、願っています。



ホームページ <http://www2.convention.co.jp/ttst2016>

都心に近くアクセス便利な「神戸空港」

神戸空港ネットワーク図

- 姫路 ← JRで40分 → 三宮
- 三宮 ← JRで20分 → 大阪(梅田) ← JRで30分 → 京都
- 三宮 ← 阪神で40分 → 大阪(難波) ← 近鉄で35分 → 奈良
- 三宮 ← ポートライナーで18分 → 神戸空港
- 神戸空港 ← 神戸-関空ベイ・シャトルで30分 → 関西国際空港
- 神戸 ← 約2時間 → 札幌(新千歳)
- 神戸 ← 約2時間 → 長崎
- 神戸 ← 約65分 → 鹿児島
- 神戸 ← 約70分 → 東京(羽田)
- 神戸 ← 約75分 → 茨城
- 神戸 ← 約70分 → 東京(羽田)
- 神戸 ← 約2時間 → 石垣(乗継)
- 神戸 ← 約2時間 → 宮古(乗継)

ご搭乗の方は空港駐車場24時間まで無料 2日目以降 1000円/日
神戸空港利用推進協議会 <http://www.kairport.co.jp/>

＜就航会社＞全日空(ANA)、スカイマーク(SKY)、ソラシド エア、エアドゥ(ADO)

第24回日本消化器関連学会週間 (JDDW2016)

会 期／ 2016年11月3日 (木) ～ 6日 (日)
会 場／ 神戸コンベンションセンター
主 催／ 一般社団法人 日本消化器関連学会機構

第24回日本消化器関連学会週間 (JDDW2016) は、平成28年11月3日 (木) ～ 6日 (日) まで、日本消化器病学会・日本消化器内視鏡学会・日本肝臓学会・日本消化器外科学会・日本消化器がん検診学会の5学会合同で開催されます。JDDWは参加者が2万人を超す国内最大級の学術集会ですが、本年はさらにアジア太平洋消化器病週間 (APDW) が9年ぶりにほぼ同時開催されます。APDWはアジア・太平洋諸国の消化器病、内視鏡、肝臓、消化器外科学会の合同集会であり、これらの地域の消化器専門家のみならず欧米諸国からも著名な講演者が集う予定です。JDDWにもこれまで以上に外国人参加者が増加することが予想され、我が国の消化器病学の臨床・研究のレベルを国際的にアピールするよい機会となると期待しております。国内外の参加者にご満足していただけるよう、これまで以上に努力してまいります。APDW 2016と同時開催される歴史的なJDDW 2016への参加を心よりお待ちしております。

ホームページ <http://www.jddw.jp/jddw2016/>



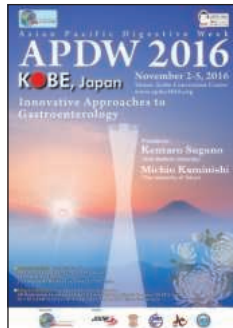
2016年アジア太平洋消化器週間 (APDW 2016)

会 期／ 2016年11月2日 (水) ～ 5日 (土)
会 場／ 神戸コンベンションセンター
会 長／ 菅野 健太郎 (自治医科大学 名誉教授)
上西 紀夫 (東京大学 名誉教授／公立昭和病院院長)

アジア太平洋消化器週間 (APDW) は、アジア太平洋地域における、消化器病学、消化器内視鏡学、消化器外科学、肝臓学に関する教育と研究のための会議として、2001年より年次会合を開催しております。日本では2007年に初めて開催され、今回は2回目の開催となります。

アジア太平洋各国ならびに欧米の第一線の消化器病領域の研究者を招聘し最新の研究成果を発表いただきます。関連領域との意見交換を行うことで、学問的及び教育的な効果の向上も期待されます。また、今回はJDDW2016 (第24回日本消化器関連学会週間) との同時開催です。充実した学び・交流の場を参加者の皆様にご提供いたします。皆様方の参加を心よりお待ちしております。

ホームページ <http://www.apdw2016.org/>



第22回ISO/TC212神戸総会及びWorking Group 会議

会 期／ 2016年11月7日 (月) ～ 10日 (木)
会 場／ 神戸国際展示場、神戸国際会議場、神戸商工会議所、神商ホール
主 催／ 特定非営利活動法人 日本臨床検査標準協議会 会長 高木 康 (昭和大学医学部)
ISO/TC212国内検討委員会 委員長 宮地 勇人 (東海大学医学部)



高木 康会長 宮地 勇人委員長

疾病の予防、診断や健康管理に血液等の検査 (臨床検査) は重要な役割を果たしています。

臨床検査が安全で正しく実施されることを目的として、世界38ヶ国の産官学の専門委員及びWHO、標準研究機関、臨床検査関連国際団体で構成されるISO/TC212 (臨床検査と体外診断システム) 委員会が臨床検査の標準物質や方法、機器・試薬の基準、検査室の内容・設置条件等に関する国際規格 (IS) について審議、発行しています。ISO/TC212委員会は年1回、TC212参加38ヶ国の代表、専門委員が出席する総会を開催し、活動の総括報告、次年度の方針、全体議案の討議、決定します。また、総会に合わせ、臨床検査室、基準システム、体外診断用機器、微生物と分子学的検査及びバイオリスク マネジメントの5つの作業グループ会議を開催し、規格の論議、審議を行っています。

今回は17年ぶりに日本開催となり、世界各国から120名が参加を予定しています。

ホームページ <http://www.jccls.org>

第29回日本動物細胞工学会2016年度国際大会 (JAAC2016 Kobe)

会 期／ 2016年11月9日 (水) ～ 12日 (土)
会 場／ 神戸国際会議場
実行委員長／ 山地 秀樹 (神戸大学大学院 工学研究科)

日本動物細胞工学会は、動物細胞の培養法、動物細胞による有用物質の生産、食品・医薬品の安全性・機能性の評価、細胞・組織工学など、動物細胞を用いた実用的な研究・開発の進展に資するべく活動しております。この度、世界の動物細胞工学研究者が2年に一度、一堂に会する国際大会を、11月9日 (水) から12日 (土) までの4日間、神戸国際会議場にて開催させていただくことになりました。

本大会は、“Something New!” を基本コンセプトとして、動物細胞工学に関する幅広い領域の最先端の技術情報を集約し、産官学、国内外、および世代の違いを越えた多くの方々との交流や相互啓発を通して、参加者各位が新たな展望を拓く契機となることを目指しております。

多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。



ホームページ <http://www.aeplan.co.jp/jaact2016/>

技能グランプリ&フェスタ2016 “きて、みて、ふれて みんなで楽しむものづくり”

会 期／ 2016年11月12日 (土) ～ 13日 (日)
10:00～16:30 (13日は16:00)
会 場／ 神戸国際展示場3号館
主 催／ 技能グランプリ&フェスタ実行委員会

入場無料

「技能グランプリ&フェスタ2016」が今年も開催されます。たくさんの方に職人の仕事や技能への理解を深めていただくことを目的として、衣食住など日常生活を支える様々な職人の技が一堂に会するイベントです。

「きて、みて、ふれて みんなで楽しむものづくり」をテーマとして、一流の技能者の実演を見ていただくことに加えて、実際にものづくりを体験していただくことにより、技能の素晴らしさを発信していきます。大人も子供も一日楽しめますので、ご家族やお友達を誘ってご来場ください。

ホームページ <http://www.noukai-hyogo.jp/ginouren/>



(お問い合わせ)
技能グランプリ&フェスタ 実行委員会
事務局
TEL 078-371-2101
FAX 078-371-2095

第9回国際「銅」会議 (Copper 2016)

会 期／ 2016年11月13日 (日) ～ 16日 (水)
会 場／ 神戸国際会議場、神戸ポートピアホテル
会 長／ 西山 佳宏 (パンパシフィック・カッパー株式会社 代表取締役社長)

国際「銅」会議は1987年の第1回以来、カナダ、チリ、米国、ドイツ、日本の5ヶ国が持ち回りで開催してきたもので、日本そしてアジア圏で初めての開催となる今回は、一般社団法人資源・素材学会の主催、日本鉱業協会の共催により、日本国内の「銅」に関連する産学官が総力を挙げて取り組むイベントです。ここ10年から20年で大幅に塗り替えられた銅産業・銅市場の世界地図や、地球環境と銅・銅産業との関わりを正面から捉えて、“Copper / Copper Industry and Sustainability”を副題に掲げ、素材としての銅および銅産業自身の持続可能性、及び銅および銅事業が持続可能な社会の構築に果たす役割について議論を深めることを目指しています。世界25ヶ国以上から300件を超す講演、500名を越す参加者を集め、鉱山開発から製錬、リサイクル、環境、経済、歴史まで幅広く活発な議論が繰り広げられることを期待しています。



ホームページ <http://www.copper2016.jp/>

第32回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術総会

会 期／2016年11月24日(木)～26日(土)
会 場／神戸国際展示場
会 長／吉村 紳一(兵庫医科大学 脳神経外科学講座 主任教授)

第32回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術総会(JSNET 2016)を神戸国際展示場にて開催致します。脳血管内治療は私のライフワークであり、主催させて頂くことを心から光栄に思っております。これまでご指導いただいた諸先輩、そして全国の会員の皆様に深く御礼申し上げます。また、本会の開催は兵庫医科大学脳神経外科教室及び同門にとっても光栄なことです。皆で力を合わせ、精一杯準備して参りたいと思います。

さて、本会のテーマは「脳血管内治療のNext Stage」です。この治療は脳血管病をカテーテルを使って切らずに治す方法で、近年、急速な進歩を遂げています。しかし、世界ではさらに新しい機器の開発が続いており、「血管内治療ができない症例を外科手術に回す」という時代がそこまでやってきているように思います。

そこで今回は、脳血管内治療の近未来を紹介します。最新の情報が提供出来るよう、国内外から選りすぐりの演者を集めますので、ご期待ください。皆様のご参加を心からお待ちしています。



ホームページ <http://www.cs-oto.com/jsnet32/index.html>

模擬国連世界大会 神戸大会

会 期／2016年11月20日(日)～26日(土)
会 場／神戸国際会議場、神戸市外国語大学、神戸市会本会議場
主 催／神戸市外国語大学、全米学生会議連盟

模擬国連世界大会は、国際連合の全面的支援を受けた、世界最大規模の国際的教育活動です。毎年春にニューヨークで、秋に世界各地で大会が開かれますが、日本での開催は初めてです。神戸市外国語大学創立70周年記念事業として招致が認められ、また外務省「日本の国連加盟60周年記念事業」の認定催事です。

大会では、各国から参加する大学生が、出身国ではない様々な国の外交官の役割を担い、現実の国際問題について、それぞれが担当する国の立場から、国連同様の委員会や総会で英語を共通言語として議論し、合意形成や解決策を模索します。

世界中の大学生が神戸に集い、真剣に国際問題を討議するこの大会は、日本の大学生の国際センスやプレゼンスを高める、またとない機会です。また、広島と京都への視察やフォーラムへの参加により、より深く日本を理解します。フォーラムでは「減災」がテーマとなり、神戸での開催を意義深いものにします。

ホームページ http://www.nmun.org/nmun_japan16.html
<http://www.kobe-cufs.ac.jp/about/70years/nmun.html>



ニューヨーク大会風景

第31回日本生殖免疫学会総会・学術集会

会 期／2016年12月2日(金)～3日(土)
会 場／神戸国際会議場
会 長／山田 秀人(神戸大学大学院 医学研究科 産科婦人科学教授)

第31回日本生殖免疫学会を2016年12月2日および3日に神戸国際会議場において開催いたします。生殖免疫は不妊症や不育症のみならず、広くは妊娠高血圧症候群や子宮内膜症を含む婦人科腫瘍とも関連する分野で、産婦人科領域の中でも一つの大きなテーマとなっています。

今回は、「抗リン脂質抗体」、「凝固異常症」、そして「母児接点の免疫異常」をメインテーマとし、学問的發展と日常診療に役立つ内容となる学術集会を企画しております。また、専門医共通講習(医療倫理 必須科目)1単位を取得いただける教育セミナーも予定し、多くの方々の参加をこころよりお待ちしております。

今年も神戸冬の風物詩ルミナリエが、12月2日から11日に開催されます。学会の後は22回目となる神戸ルミナリエをご堪能頂ければ幸いです。



ホームページ <http://jsir31.umin.jp>

oneM2M Technical Plenary 26 Meeting

会 期／2016年12月5日(月)～9日(金)
会 場／神戸国際会議場
主 催／一般社団法人 電波産業会(ARIB)、一般社団法人 情報通信技術委員会(TTC)

oneM2Mは、M2M(マシン・ツー・マシン)通信とIoT(モノのインターネット)のためのグローバルな標準化組織です。世界の主要な8つの標準化団体が合意した共同プロジェクトで、多様なM2Mアプリケーションをサポートする共通サービスに関する標準化を推進しています。これにより複数のアプリケーション間で相互に、多様なデバイスからの情報収集やデバイスの制御が容易となり、新しいIoTサービスが短期間かつ低コストで実現でき、将来のIoT社会の実現につながる事が期待されます。今回、oneM2Mの第26回技術総会を神戸で開催します。なお、oneM2Mへの参加には、日本からはARIBまたはTTCの会員として国際委員登録が必要となります。



ホームページ ARIB: <http://www.arib.or.jp/>
TTC: <http://www.ttc.or.jp/>
oneM2M: <http://www.onem2m.org/>

交通アクセス抜群、MICEに最適なホテル

神戸の陸の玄関口「新神戸駅」直結。最大2,500名を収容できる大会会場「ザ・ボールルーム」海抜180mからの眺望を存分にご満喫いただけるスカイバンケットなど、小さな会議から大きなパーティーまで、各種イベントに対応する大・中・小23のスペースをご用意しております。経験豊かなスタッフ、充実のサービスにより、イベントを成功へと導きます。

ANAクラウンプラザホテル神戸
〒650-0002 神戸市中央区北野町1丁目
Tel 078-291-1121 Fax 078-291-1154
www.anacrowneplaza-kobe.jp

神戸リゾートの時間へ
ここにしかない神戸リゾート時間で
さらなる価値を企業の皆様にもたらしませう

▼ご宿泊予約受付ダイヤル
078-325-8111
(受付時間 9:00～22:00)

▼ご宴会予約専用ダイヤル
078-325-8119
(受付時間 10:00～19:00)

神戸メリケンパークオリエンタルホテル
〒650-0042 神戸市中央区波止場町5-6
TEL.078-325-8111(代表)
<http://www.kobe-orientalhotel.co.jp>

神戸メリケン 検索

12th International Conference on Nano-Molecular Electronics (ICNME2016)

会 期／2016年12月14日(水)～16日(金)
会 場／神戸国際会議場
主 催／ICNME2016組織委員会

この国際会議は有機分子機能材料の開発と応用に関連した有機分子エレクトロニクス研究の現状について、物理、化学、電気、電子、生物など様々な分野で活躍している研究者が最近の研究成果の情報を交換すること目的としています。未来のエレクトロニクスの実現に向けたナノ分子エレクトロニクスの現状と課題について様々な観点、視点から自由に討議し、有機分子素子工学の発展に寄与します。また有機機能性材料の光・電子物性、誘電現象、応用などに関する研究結果、実際の取り組みについて様々な観点から自由に討議するとともに、有益な情報を交換する学際的な集会となることを目指しております。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

ホームページ <http://www.icnme2016.org/>

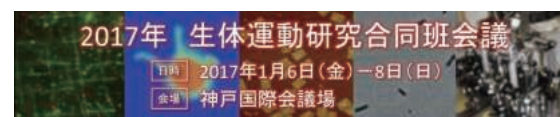


2017年 生体運動研究合同班会議

会 期／2017年1月6日(金)～8日(日)
会 場／神戸国際会議場
主 催／生体運動研究合同班会議 組織委員会

生体運動研究合同班会議は1955年ごろから続く伝統を誇っており、生体運動に関わる日本中の研究者が年の初めに一つの会場に集い、3日間にわたって集中して研究交流を行う学術会議です。形式にとらわれず、実を尊ぶ空気に包まれた会合であり、若い研究者たちにとっては、著名研究者の前で自らの研究の発表と質疑応答を行う貴重な場であり、研究室主宰者にとっては、研究グループの小レビューを行って議論を深める有意義な場となっています。例年国内外から300名程度の参加者が集い、ここでの討論が発展して一分子生理学、超解像顕微鏡技術など国際的に注目される新しい分野や技術の形成に至ると共に、多くの著名な成果や人材を世に送り出しています。本年度は兵庫県立大学ならびに情報通信研究機構が世話人となり、神戸において開催を行うに至りました。風光明媚な神戸の地で、例年にも増して活発な研究交流が行われることを期待しております。

ホームページ http://www2.nict.go.jp/advanced_ict/bio/w131102/cell2017/index.html



第14回岩の力学国内シンポジウム

会 期／2017年1月10日(火)～11日(水)
会 場／神戸国際会議場
主 催／一般社団法人 岩の力学連合会

2017年1月10日～11日に、神戸国際会議場におきまして、「第14回岩の力学国内シンポジウム」を開催いたします。岩の力学国内シンポジウムは、1964年に第1回が開催され、その後3～4年に1度開催されています。特に、岩の力学分野に関する研究交流、技術研鑽、情報交換などの場を提供することを目的として、その発展の一翼を担ってまいりました。

今回のシンポジウムでは、岩の力学に関連する災害の防止や軽減、環境保全、エネルギー・資源開発、社会基盤の維持管理などに関する最先端研究の情報交換を行うとともに、人類が抱えている長期的な課題に対しても焦点を当て、それらにどのように立ち向かい、岩の力学のフロンティアを切り開いていけるのかについて議論・情報交換する場になりたいと考えています。多くの方々のご参加を心より歓迎いたしますので、よろしくお願いします。

ホームページ <http://rock.jsms.jp/jsrm2017/index.htm>



第25回全国救急隊員シンポジウム

会 期／2017年1月26日(木)～27日(金)
会 場／神戸国際展示場2号館、神戸国際会議場
主 催／一般財団法人 救急振興財団、神戸市消防局

全国救急隊員シンポジウムは、我が国の救急体制の一層の振興を図る一助として、全国の救急隊員等を対象とした実務の観点から研究発表及び意見交換の場を提供することにより、救急隊員、医師等の相互交流と親睦を図る全国規模のシンポジウムであり、神戸市では第2回大会(平成5年度)以来、実に23年ぶりの開催となります。本大会では『救命の未来をデザインする～「みなとまち神戸」から飛躍への道しるべを～」をテーマに、基調講演、教育講演、シンポジウム、パネルディスカッション、一般演題など現在の消防救急業務における様々なトピックスを取り上げる予定としております。

参加者は全国の消防隊員や医療関係者等を対象としておりますが、大会2日目には市民の皆様にもご参加いただける「市民公開講座」を予定しております。(詳細は下記ホームページにて随時更新いたします) 開港150年を迎える神戸にて、皆様のお越しを心よりお待ちしております。

ホームページ <http://25kobesympo.com/>



第50回日本臨床腎移植学会

会 期／2017年2月15日(水)～17日(金)
会 場／神戸国際展示場、神戸国際会議場
会 長／高原 史郎(大阪大学大学院医学系研究科 先端移植基盤医療学寄附講座 教授)

第50回日本臨床腎移植学会の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。本学会は昭和44年1月17日に腎移植臨床検討会として発足しました。その後、日本腎移植臨床研究会と名称を変更し、第36回(平成15年、大島 伸一会長)から日本臨床腎移植学会となりました。今回で50回となります。この重要な節目の学会を主催する機会を与えて頂いたことは大変栄光であり、心より感謝申し上げます。

腎移植はチーム医療であり、この学会が医師・看護師・薬剤師・プロキュアメントコーディネーター・レシピエント移植コーディネーター・臨床心理士・管理栄養士・MSWなどあらゆる職種が集って発表し討議する場であることに大きな意味があります。

また今回は、これからの腎移植医療を考える未来志向の学術集会にしたいと考えております。

学術集会は金曜日までです。港町神戸は魅力的な街です。有馬温泉も直ぐ近いです。ふるってご参加ください。



ホームページ <http://www.congre.co.jp/50jsrct/>

補助金についてのご案内

神戸市(ポートピア81記念基金)

(一財) 神戸国際観光コンベンション協会
TEL 078-303-0090 FAX 078-302-6475
〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-9-1

(公財) 中内力コンベンション振興財団

(公財) 中内力コンベンション振興財団
TEL 078-303-8111 FAX 078-303-4800
〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-10-1 神戸ポートピアホテル内

第32回日本環境感染学会総会・学術集会

会 期／ 2017年2月24日(金)～25日(土)
 会 場／ 神戸国際展示場、神戸国際会議場、神戸ポートピアホテル
 会 長／ 森屋 恭爾(東京大学大学院医学系研究科 病因病理学専攻微生物学講座感染制御学 教授)
 (内科学専攻生体防御腫瘍内科学講座生体防御感染症学 教授)

医療現場で医療関連感染を実践する医療従事者、また医療関連感染の予防、対策を研究している多職種の方の参加される日本有数規模の学術集会です。

今回テーマを「感染制御学の基本と革新」といたしました。ジカ熱、デング熱、MERS、エボラ、新型インフルエンザに代表されるウイルス感染症、G7でも議題となった世界において拡大する耐性菌へのAction plan、ご苦労されている方がまだ数多くいらっしゃる東日本大震災、熊本震災に際して得た感染対策の教訓、日常診療の基本である正しいPPEの着脱などの基本を念頭に、Aなど新しい医療の波も意識しながらプログラムを作成し、皆様楽しんで参加いただけることを目的としています。プログラムが確定次第、学会ホームページに公開していく予定です。是非神戸でお会いしましょう。

ホームページ <http://www.congre.co.jp/32jsipc/>



第8回国際頸椎学会(アジア・太平洋部門) 8th CSRS-AP 2017 in Kobe

会 期／ 2017年3月9日(木)～11日(土)
 会 場／ 神戸国際会議場
 会 長／ 鷲見 正敏(神戸労災病院 院長)

このたび8th Annual Meeting of Cervical Spine Research Society -Asia Pacific Section-を神戸の地で開催することになりました。Cervical Spine Research Society(国際頸椎学会)は1973年米国で開催され、頸椎外科研究の国際的な発展に寄与してきました。1985年には姉妹学会としての欧州部門、そして2010年にはアジア・太平洋部門が新たに開設されています。アジア・太平洋部門は今回で8回を重ねることになり、学術的にも臨床的にも先行する米国や欧州の部門に負けない活発で高い質の学会へと成長してきています。この地域の国や民族の間には微妙な緊張関係が介在することは確かですが、学会のテーマとしました「絆」を、同じ「頸椎外科」の土俵で闘う医師同士が意識し合うことで、より「緊密」な「交流関係」を構築し、様々な困難症例に対処することを目標にしたいと考えています。熱く、エネルギーに満ち溢れたアジアの人々による激しく鋭い議論をご期待ください。

ホームページ <http://convention.jtbc.com.co.jp/8thcsrsap/>



レット症候群国際シンポジウム 2017 in KOBE

会 期／ 2017年3月18日(土)～19日(日)
 会 場／ 神戸国際会議場
 主 催／ 日本レット症候群協会、NPO法人レット症候群支援機構、さくらんぼ会

レット症候群は、進行性で症候性自閉の行動障害などを特徴とする特異な小児神経難病です。平成27年に指定難病に登録された疾患で、社会的認知度が低く、有効な治療法がないのが現状です。しかしながら、基礎研究は進展し、米国(NCBI)に掲載される論文数も増え、最近の研究の方向性として、治療法開発を延長線上にみた内容が多く、トランスレーショナル研究が主流といえます。また、欧米豪では20年以上前から患者データベースを構築し、数千例規模の大規模スタディーを展開し、治療へと発展させています。こうした背景をもとに、2013年より本邦でも研究者と患者団体が患者データベースを発足させました。これまで国内での「研究会」を年1回開催してきましたが、世界と手を繋ぎ、本邦の患者さん達にも治療への道筋を作る為に、今回は海外の研究者も招き最新の研究、今後の方向性について議論出来ればと考えています。(日英同時通訳)皆様のご参加お待ちしております。

ホームページ <http://www.npo-rett.jp/>



祝 神戸空港開港10周年記念
ポートライナー乗車券発売中!

発売金額 4区2回乗車で660円を
限定1万枚に限り600円で発売

発売場所 神戸空港ターミナル1階総合案内所、
2階MARINEAIR MARTI、
MARINEAIR BOOKS、甲南チケット
※詳しくはホームページまで

有効期間 平成28年2月16日(火)～
12月31日(土)

神戸空港開港10周年記念乗車券をご購入の方に、抽選で賞品をプレゼント!

【応募期間】平成28年2月16日(火)～10月31日(月)
 【受付方法】神戸新交通ホームページ、専用応募ホームからの応募

神戸空港店舗共通ご利用券 10名様
神戸空港開港10周年記念グッズ 100名様

お問い合わせ先
神戸新交通株式会社 営業推進課
(共催)神戸空港利用推進協議会
TEL 078-302-2775
(平日9:00～17:00まで)

和の格式、神戸ならではの気品を添えて
世界をもてなすホテルオークラ神戸

みなと神戸のランドマークとして優雅にそびえるホテルオークラ神戸は、神戸の中心地・元町からも近く、絶好のロケーションに位置しております。多目的な大小15の宴会場をはじめ、各種レストラン&バーなど充実した施設を完備。自慢の料理、豊富な経験とホスピタリティで対応いたします。パーティ、国際規模の会議、セミナー、イベントなど様々な集いにご利用いただけます。

1階「平安の間」

- 面積：2,100㎡ 天井高：8.0m
- 収容人数：シアター 3,000名 スクール 1,400名
着席 1,400名 立食 3,000名

施設概要
 ◎客室数/475室 ◎宴会場/ 大小合わせて15会場 ◎レストラン/6店 ◎バー/1店
 ◎ヘルスクラブ(会員制) 屋内外プール・ジム・サウナ&バス・テニスコート ◎結婚式場(神式・チャペル)
 ◎衣裳室 ◎美容室 ◎写真室 ◎囲碁サロン(会員制) ◎ショッピングギャラリー
 ◎日本庭園(650坪) ◎駐車場(500台収容)

ホテルオークラ 神戸 〒650-8560 神戸市中央区波止場町2番1号 TEL.(078) 333-0111 宿泊予約係 TEL.078-333-3555
<http://www.kobe.hotelokura.co.jp> 宴会予約係 TEL.078-333-3801



MICEと共に48年

コミュニケーションを通じ、人を育成し、
企業の発展に寄与し、街を活性化させ、
国の繁栄を支え、世界の人々の幸せをつくる。
それが私たちの願いです。

私たちは、神戸コンベンションコンソーシアムの一員として、
全国での豊富なコンベンション企画・準備・運営経験や
海外ネットワーク、クロスメディアを活用して、
グローバル MICE 都市・神戸の発展に貢献します。



神戸コンベンションコンソーシアム／構成団体

JCS 日本コンベンションサービス株式会社

医療系コンベンション 国際会議・企業コンベンション 通訳・翻訳・ドキュメント制作
人材派遣・公共サービス MICE施設管理運営 MICE都市研究所(調査)

ご相談は

TEL.078-303-1101 <http://www.convention.co.jp>

[神戸支社] 〒650-0046 神戸市中央区港島中町 6-9-1 神戸国際交流会館6階
[本社] 〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル18階
海外ネットワーク:MCIグループ(31カ国61オフィス)、INCONパートナー(世界36カ国)

- K O B E P O R T O P I A H O T E L -



Hospitality & MICE

国際都市・神戸のリーディングホテルとして
これからも信頼のサービスをお届けしてまいります

神戸空港から約8分のコンベンションエリアの中核に位置するポートピアホテル。
神戸国際会議場、神戸国際展示場などさまざまな施設が隣接。

1702人収容のポートピアホールは、国際会議からコンサートまで幅広く
ご利用いただける最新の設備を備えた多目的ホールです。
ホテル内の大小36の宴会場とのコーディネートにより
あらゆる研修会・表彰式典・懇親会等にお応えいたします。



ポートピアホール

ホテル概要

■客室744室 ■宴会場36室 ■レストラン、バーなど12店
■室内・屋外プール、テニスコート、ジム、サウナ、エステティックサロン
■ショッピングアーケード ■駐車場450台収容

ポートピアホール概要

〈客 席〉■シアター形式 1,702席 ■スクール形式 610席
〈ホール機能〉■コンサートホール対応(残響可変装置・音響反射板設置)
■6カ国語同時通訳設備

ご予約・お問い合わせは...

Tel.078-302-1111



神戸コンベンションコンソーシアム／構成団体

神戸ポートピアホテル

〒650-0046 神戸市中央区港島中町6丁目10番地1
ホームページ <http://www.portopia.co.jp>